

■沿革 <経緯、事業概要>

2011年3月31日

株式会社バイオジェット 設立

(株)トピカルテクノセンター研究開発部門の
ノウハウ・業務を継承する企業として設立

2011年6月1日 琉球大学医学部共同研究(-2013年)
第1研究室開設

2011年6月8日 第1事務所、第2研究室開設

2012年2月24日 食品ブランド「琉古風土: RYUKO FOODS」
立ち上げ。

2012年3月1日 「紅・黒・黄:三種の塩麴の素」発売開始

2011年度 10件の公的事業に参画

企業間受託研究・共同研究、商品開発

2012年8月1日 琉球大学産学官連携機構第2事務室開設

2012年8月3日 「紅・黒・黄:三種の塩麴(瓶)」発売開始

2012年10月25日 日本生物工学会大会トピックスに選抜
「アミノ酸高蓄積実用泡盛酵母における泡盛香味成分評
価とゲノム解析」

2012年度 10件の公的事業に参画

企業間受託研究・共同研究、商品開発

2013年7月 塩屋研究室拡充

2013年9月18日 日本生物工学会にて泡盛単独での
シンポジウム開催

2013年度 13件の公的事業に参画

企業間受託研究・共同研究、商品開発

■業務実績

- ・企業様との共同研究による新商品開発。
 - ・高香味泡盛「忠孝原酒」: 忠孝酒造(株)様
 - ・「紅麴チャーシュー」: 沖縄ハム総合食品(株)様
 - ・ハイビスカス酵母を用いた新たな泡盛開発
- ・紅麴原料販売。
- ・複数の企業様と新商品開発を継続中。
- ・泡盛の様々な伝承解明、新技術開発。
- ・泡盛黒麴菌、泡盛酵母の全ゲノム配列を解析。
- ・酒造、食品製造に関する技術サポート
- ・紅麴の大量培養法の開発及び販売。
- ・機能性食品、栄養食品共同開発。
- ・地域食品開発サポート。
- ・ゲノム解析を基盤とした本土企業との共同研究。
- ・石油代替エネルギーの共同研究開発。
- ・科学、教育イベント立案、サポート、運営。

※2013年度学会発表・講演など実績 30件以上

■所在地



■交通アクセス

第1事務室:うるま市ドン・キホーテ近く

那覇方面より

1. レンタカー、タクシー (所用約35分)
那覇→沖縄自動車道→沖縄北IC→うるま市
2. 路線バス:52番 (所要約80分)
那覇BT→大謝名→普天間→高江洲→
「中塩屋バス停」すぐ

お越しの際は、お気軽にご連絡ください。

株式会社バイオジェット

<第1事務室>

〒904-2231 沖縄県うるま市塩屋315

TEL/FAX:098-979-3515

e-mail:info@biojet.jp

web:http://www.biojet.jp

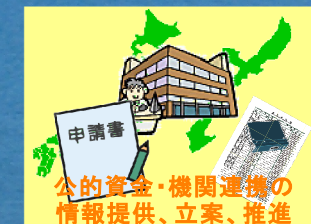
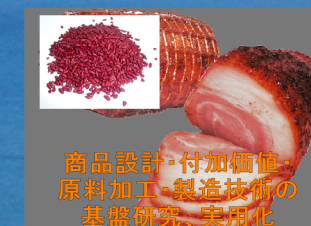
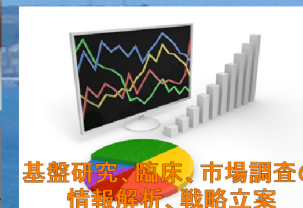
<第2事務室> 産学官連携機構内204

<研究室> うるま市塩屋

農学部亜熱帯生物資源学科

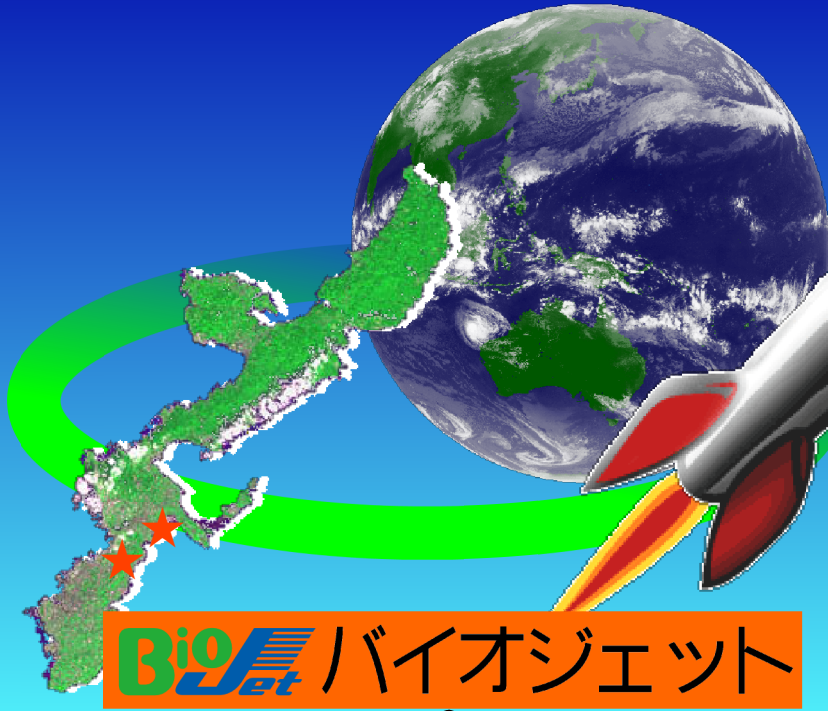


会社案内



株式会社バイオジェット

先端バイオ研究技術を核に、沖縄から世界へ



科学イベント企画・運営
科学教育資料企画・作製
初等～高等教育補助

文献調査・新事業立案
事業推進企業体構築
事業管理・事業経理

新商品立案・開発
成分分析・評価
試製実施・評価

基礎研究課題立案
研究機関紹介・調整
基礎・応用研究実施

一般の方々様
教育関係者様
行政関係者様

食品製造業様
食品加工業様
環境・他業種様

大学・高専様
公的研究機関様
学術研究者様



連携・協力

主要連携・提携機関様（敬称略）

<沖縄県内>

- ・沖縄県庁
- ・うるま市
- ・忠孝酒造
- ・神村酒造
- ・ヘリオス酒造
- ・久米仙酒造
- ・久米島の久米仙
- ・宮里酒造所
- ・各泡盛酒造所
- ・石川種麴店
- ・沖縄ハム総合食品
- ・丸昇物産
- ・沖縄県酒造組合連合会
- ・泡盛マイスター協会
- ・沖縄県工業技術センター
- ・糸満漁業協同組合

- ・琉球大学
- ・沖縄工業高等専門学校
- ・沖縄大学
- ・沖縄国際大学
- ・飲食店、ホテル、土産物店

<沖縄県外>

- ・明治大学
- ・千葉大学
- ・広島大学
- ・東京農工大学
- ・東京工業大学
- ・東京大学
- ・奈良先端大学院大学
- ・産業技術総合研究所
- ・酒類総合研究所
- ・食品総合研究所

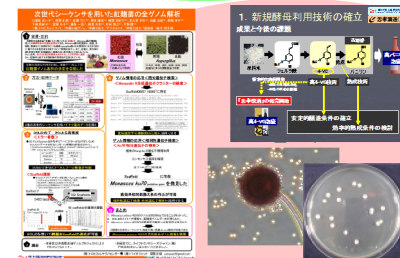
- ・日本バイオインダストリー協会
- ・日本酒造組合中央会

- ・酒造企業
- ・製薬企業
- ・化成企業
- ・食品企業
- ・非食品製造企業
- ・飲料製造企業
- ・微生物研究企業
- ・データ解析企業

多くの機関様と連携・協力の上
活動させていただいております。



科学教育イベント・資料作製



学術共同研究・調査



商品開発、原料開発・販売

お気軽に
お問い合わせください。